

忍の風

忍中学校だより

《校訓》

自ら学び ともに鍛え 未来を拓く 自治 協同 勤勉

第8号 令和7年12月1日発行

生徒数 317名

『学問のすすめ』より 学ぶことの意味とは？

行田市立忍中学校長 石崎 昌穂

令和7年も残すところ1ヶ月、2学期もいよいよまとめの時期となりました。忍生のみなさん、2学期期末テストはいかがでしたか。できなかったところをもう一度復習し、できるようにしておいてください。それが大切です。終業式の日まで学校生活を充実させてください。冬休みは14日間です。クリスマスやお正月など楽しいイベントもありますが、冬休みの計画は、しっかりと立ててください。特に、3年生にとっては大切な冬休みです。進路決定に結びつく学習を日々粘り強く進めてください。

さて、みなさんは、福沢諭吉という人物を知っていますか。旧一万円札に描かれている人物です。彼は明治時代、日本が大きく変わろうとしていた時代に『学問のすすめ』という本を書きました。この本で福沢諭吉が一番伝えたかったことは「人はみな平等であり、その違いをつくるのは学ぶ力だ」ということです。当時の日本では、身分によって人の価値が決まるような考え方が残っていました。しかし、福沢諭吉は、「生まれた家や身分ではなく、自分の努力で未来を切り開ける」と強く主張しました。そのために必要なのが「学問」つまり学ぶことです。学ぶことで視野が広がり、考える力がつき、社会の中で自分の力を発揮できるようになる。これが彼の考えでした。

では、この考え方は今の社会でも通じるでしょうか。答えは「はい」です。現代は情報があふれ、世界中の人とつながることができる時代です。でも、情報をただ受け取るだけでは、自分の考えを持つことはできません。学ぶ力がなければ、何が正しいのか、どう行動すべきかを判断できなくなります。例えば、インターネットやSNSには便利な情報もありますが、間違った情報や人を傷つける言葉もあります。そんなとき、学んで身につけた知識や考える力があれば、「これは本当に正しいのかな？」と立ち止まって考えられます。学ぶことは、ただテストでいい点を取るためだけではなく、自分を守り、よりよい未来をつくるために必要な力なのです。

では、みなさんにどうやってこの大切さを伝えればよいでしょうか。一番わかりやすいのは、「学ぶことは自分の可能性を広げるカギだ」ということです。たとえば、スポーツや音楽が好きな人もいるでしょう。学ぶ力があると、その好きなことをもっと深く知ることができます。スポーツなら体の仕組みや栄養の知識、音楽なら歴史や理論を学ぶことで、もっと上達できます。学ぶことは、好きなことをもっと楽しむための道具でもあるのです。さらに、学ぶことは「自由」につながります。福沢諭吉は「学問をすることで人は自由になる」と言いました。自由とは、誰かに言われたことをただ従うのではなく、自分で考えて選ぶことです。学んで考える力をつけば、将来どんな仕事をするか、どんな生き方をするか自分で決められるようになります。

福沢諭吉の言葉は150年以上たった今でも私たちに大切なことを教えてくれます。「学ぶことは、自分を強くし、未来を切り開く力になる」ということです。みなさんが今学校で学んでいることは、ただの知識ではありません。自分の人生を自由に生きるための力です。だからこそ、毎日の勉強を「自分の未来への投資」だと思って、少しづつでも前に進んでいきましょう。

参考文献：「学問のすすめ」オンライン版（青空文庫）

第93回埼玉県駅伝競走大会（中学校の部：女子）

11月8日（土）、県駅伝競走大会中学校の部が熊谷スポーツ文化公園で開催され、地区予選を2位で通過した本校の女子チームが参加しました。出場した選手5人全員が持てる力を出しきり立派に走ってくれました。



令和7年度埼玉県小・中学校音楽会 東部・北地区音楽会

11月19日（水）、「パストラルかぞ」にて、令和7年度埼玉県小中学校音楽会 東部・北地区音楽会が行われ、本校からは校内音楽会で最優秀賞を受賞した3年1組が歌唱の部に出場し、息の合った素晴らしい歌声を響かせてくれました。（左の写真は、校内での練習風景）



令和7年度 薬物乱用防止教室

11月21日（金）、期末テスト終了後、薬物乱用防止教室を実施しました。行田警察署の署員2名を講師として迎え、麻薬等不法薬物の種類や薬物使用時の影響について、わかりやすく説明いただきました。



令和7年度 JICA（独立行政法人国際協力機構）留学生との交流会

11月25日（火）、JICA東京の留学生18名が本校を訪問し、本校の生徒と国際交流を行いました。当日は授業の見学や2年生「総合」での英語による行田市の紹介やSDGsの発表会を行い、貴重な交流の機会となりました。



日	曜日	主な行事等	日	曜日	主な行事等
1	月		16	火	
2	火	大蔵流狂言の芸術鑑賞会(PM)	17	水	A日課5時間(水1カット)
3	水		18	木	A日課5時間(木6カット)
4	木		19	金	A日課5時間(金6カット)
5	金		20	土	
6	土		21	日	
7	日		22	月	A日課 給食終了
8	月	救命救急講習(2年)3・4時間目	23	火	A日課3時間 大掃除(3時間目)
9	火		24	水	終業式
10	水	生徒会朝会 資源回収(24日まで)	25	木	冬季休業日(1/7まで)
11	木	学校保健委員会(1年)6時間目 職場体験事前打合せ(2年)5・6時間目	26	金	
12	金	スキー学校説明会(1年)5・6時間目	27	土	
13	土		28	日	
14	日		29	月	12/29～1/3は学校閉庁日です
15	月		30	火	
			31	水	

【12月下旬時刻】部活動終了 16時30分 完全下校 16時45分

